



もつと身近に
楽しみながら消防体験

消防・救急フェスティバル

9 / 21

9月21日(土)、イオン登別店で消防・救急フェスティバル(市主催)が開催されました。この催しは、市民に消防を身近に感じてもらう、命の尊さや災害時の対策など、防災に関する意識を高めてもらうために、毎年行っています。駐車場会場では、子どもが楽しみながら消防に親しめるミニレスキュー体験や防火衣をまとつての消火体験のほか、はしご自動車や救助工作車、救急自動車の展示が行われ、大人も子どもも興味深く見学していました。

店内会場では、各別消防創設100周年にちなんだ創設当時の沿革パネル展やAED(自動体外式除細動器)の使用法と心肺蘇生を学ぶ救急講習会などが行われ、参加者は真剣に受講していました。

また、今回のフェスティバルで『ばん平くんジュニア』がお披露目され、子どもたちの人気を集めていました。



▲絵本の読み比べに聞き入る参加者

普段とは一味違った
町の魅力を再発見

のぼりべつカルチャーナイト2013

9 / 20

9月20日(金)、市内各地で『のぼりべつカルチャーナイト2013』(同実行委員会主催)が行われ、公共施設や民間施設、14カ所が夜間公開されました。

この催しは昨年に続き2回目の開催となり、市立図書館では英語と日本語による絵本の読み比べ、郷土資料館では未公開資料展など各施設が専門分野を生かした催しを行いました。

消防本部でははしご自動車で高さ20メートルまで上がる体験が行われ、参加した子どもは普段見られない景色に目を輝かせていました。



▲地元の食材を使った給食を味わう参加者

10月7日(月)～9日(水)の3日間、市民会館で『第4回のぼりべつし学校給食展』(市主催)が開催され、学校給食をテーマとした児童生徒の絵画と標語の作品展や給食で使われている調味料の紹介、手洗い指導、栄養教諭による食育相談などが行われました。

8日(火)の12時から給食の試食会が行われ、参加者は前浜産のたらこを使用したクリームパスタなどをおいしそうに味わいました。

第4回のぼりべつし学校給食展

給食をもっと身近に

10/7~9

『ありがとう』の
気持ちを乗せて

幌別中学校あんどん行列

9/27

9月27日(金)、らいば公園から幌別中学校までの区間で、同中学校伝統のあんどん行列が行われました。

学校祭の一環として行われたあんどん行列は、社会を明るくする運動の協賛を得て2年ぶりに復活しました。

出発前のセレモニーでは、全校生徒がいじめ防止ソング『ありがとうの木』を合唱した後、7基のあんどんに込められたそれぞれの感謝の気持ちを紹介し、あんどんに明かりをともしました。



▲点灯したあんどんを担ぐ生徒たち

スポーツの楽しさと
健康の大切さを実感

市民スポーツ・健康フェスティバル

10月6日(日)、岡志別の森運動公園と市民プールで『市民スポーツ健康フェスティバル』(市、文化・スポーツ振興財団、北海道曹達(株)主催)が開かれました。

この催しは、スポーツなどを通して市民の健康増進を図ることを目的に、毎年この時期に開催されています。

秋空の下、岡志別の森運動公園では、『市民ソフトボール大会』や『駅伝競走大会』などが行われ、参加者は家族や友人の声援を受けながら、さわやかな汗を流していました。

市民プールでは、『水中玉入れ競争』や『水中レクリエーション』などが行われたほか、日本工学院北海道専門学校しん灸科の学生による『リラクゼーションルーム』も設けられ、市民の関心を集めていました。

10/6



▲水中玉入れ競争(上)と駅伝競走大会の様子